

平成24年度 当初予算

# 主な事業の説明書

上下水道部

款	項	目	大事業	ページ
<b>[一般会計]</b>				
4	1	7	61 浄化槽設置整備事業費補助金	7-1
4	3	1	11 簡易水道費 簡易水道水質検査経費	7-2
4	3	1	20 (新規) 簡易水道費 共同飲用水道施設整備費補助金	7-3
4	3	1	60 簡易水道費 簡易水道等施設整備費補助金	7-4
<b>[簡易水道事業特別会計]</b>				
1	1	1	10 一般管理費	7-5
2	1	1	12 (新規) 強首地区簡易水道事業費	7-6
2	1	1	21 (新規) 心像小杉山地区簡易水道事業費	7-7
2	1	1	23 (新規) 神宮寺地区簡易水道事業費	7-8
2	1	1	24 (新規) 宇留井谷地・船戸・戸月地区簡易水道事業費	7-9
2	1	1	29 協和中央地区簡易水道事業費	7-10
<b>[公共下水道事業特別会計]</b>				
1	1	1	10 下水道維持管理費	7-11
2	1	1	10 公共下水道事業費(補助分)	7-12
2	1	1	11 公共下水道事業費(単独分)	7-13
2	1	1	12 流域下水道事業費	7-14
<b>[特定環境保全公共下水道事業特別会計]</b>				
1	1	1	10 下水道維持管理費	7-15
2	1	1	10 特定環境保全公共下水道事業費(補助分)	7-16
2	1	1	11 特定環境保全公共下水道事業費(単独分)	7-17
2	1	1	12 流域下水道事業費	7-18
<b>[特定地域生活排水処理事業特別会計]</b>				
1	1	1	10 浄化槽維持管理費	7-19
<b>[農業集落排水事業特別会計]</b>				
1	1	1	10 農業集落排水維持管理費	7-20
2	1	1	10 農業集落排水事業費(補助分)	7-21
2	1	1	11 農業集落排水事業費(単独分)	7-22

# 事 業 説 明 書

4 款 1 項 7 目 61 事業

新規 ・ 継続 ・ 廃止

課所名 上下水道部 下水道課

(施策の大綱)下水道等の整備

(施策)生活排水処理対策の推進

(基本事業)浄化槽の整備推進

<b>【事業名】</b>	浄化槽設置整備事業費補助金				
<b>【説明項目】</b>	合併処理浄化槽事業費補助金について				
<b>【24年度】</b>	96,450 千円	<b>【23年度】</b>	96,621 千円	<b>【増減額】</b>	△ 171 千円

## 1. 事業の目的

公共下水道事業及び農業集落排水事業の区域外において、公衆衛生の向上及び良好な生活環境の確保を図り、併せて公共水域の水質保全に資するため、補助金を交付することにより、短期に着実な整備を図ることができる合併処理浄化槽の整備を促進することを目的とする。

## 2. 事業の目標（数値目標）

平成24年度末目標

①普及率 15.8%

②処理区域内人口 14,328人

合併処理浄化槽の普及率は、平成22年度末時点で15.2%。  
(22年度末 普及率＝処理区域内人口13,728人÷住民基本台帳人口90,406人)

## 3. 事業の概要

平成24年度予算計上数 5人槽70基、7人槽125基、10人槽5基

基準分	5人槽 基準額352		7人槽 基準額441		10人槽 基準額588		合 計	
	基数	金 額	基数	金 額	基数	金 額	基数	金 額
大仙市全域	70	24,640	125	55,125	5	2,940	200	82,705

※基準額の3分の1ずつ国・県・市町村が負担する。

嵩上げ分 (基準額の市 分の半分)	5人槽 嵩上単価59		7人槽 嵩上単価73		10人槽 嵩上単価98		合 計	
	基数	金 額	基数	金 額	基数	金 額	基数	金 額
	70	4,130	125	9,125	5	490	200	13,745

**予算額合計(基準額+嵩上げ額) 96,450千円**

※補助額内訳	基準額	基準額の負担内訳			嵩上額	補助額 (基準+嵩上)	予定 基数	予算計上額
		国	県	大仙市				
5人槽	352	117	117	118	59	411	70	28,770
7人槽	441	147	147	147	73	514	125	64,250
10人槽	588	196	196	196	98	686	5	3,430
※国・県・市は基準額の3分の1を負担。さらに、その2分の1を市で嵩上げ								96,450

## 4. これまでの成果と今後の方向性

集合排水処理施設整備には、多額の経費と整備着手まで相当の時間がかかるため、現在認可区域外において市民が要望するトイレの水洗化を支援することにより、短期的に市全体の水洗化率の向上が図られてきた。今後も事業を継続することで、公共用水域の保全並びに水洗化の向上が図られる。

<p>《H23年度事務事業評価における内容》</p> <p>短期間で効果をあげており、市全体の水質保全のためには継続していく必要がある。 H23実績見込みで186基を予定しており、H24以降も年間200基の設置が見込まれる。</p>	<p>総合評価 (今後の方向性)</p> <p style="font-size: 1.2em; font-weight: bold;">現状のまま 継続</p>
--	---

## 5. 財源内訳

(単位:千円)

予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
96,450	47,573			48,877

【国県支出金】 14款2項3目 : 浄化槽設置整備事業費補助金 22,500千円

【国県支出金】 15款2項3目 : 浄化槽設置整備事業費補助金 25,073千円

# 事 業 説 明 書

4 款 3 項 1 目 11 事業

新規 ・ 継続 ・ 廃止

課所名 上下水道部水道課

(施策の大綱) 上下水道の整備

(施策)水道施設の整備

(基本事業)施設の改良・更新

<b>【事業名】</b> 簡易水道費 <b>【説明項目】</b> 簡易水道水質検査経費について							
<b>【24年度】</b>		6,187 千円		<b>【23年度】</b>		7,224 千円 <b>【増減額】</b> △ 1,037 千円	
<b>1. 事業の目的</b> 大曲、西仙北、中仙、仙北及び太田地域の組合営等の簡易水道・小規模水道事業において実施する、一般細菌、大腸菌群等の水質検査経費を負担し、適正な水質管理及び経営の安定のための支援をする。							
<b>2. 事業の目標 (数値目標)</b> 適正かつ効率的な施設の維持管理に努め、水道事業の運営を図る。							
<b>3. 事業の概要</b>  平成24年度 水質検査経費 (千円)							
地 域 名							予算額
大曲	簡易水道	13	箇所	小規模水道	12	箇所	201
西仙北	簡易水道	2	箇所	小規模水道	2	箇所	301
中仙	簡易水道	1	箇所	小規模水道	9	箇所	1,832
仙北	簡易水道	18	箇所	小規模水道	2	箇所	2,094
太田	簡易水道	4	箇所	小規模水道	1	箇所	1,759
計	簡易水道	38	箇所	小規模水道	26	箇所	6,187
<b>4. これまでの成果と今後の方向性</b> 各組合の水質管理において経費を支援することで、経営の安定化が図られ安全で安心な飲料水の供給事業の継続に繋がる。							
《H23年度事務事業評価における内容》 今後の対象組合数や実施する水質検査項目及び検査回数により経費の増減が見込まれる。							総合評価 (今後の方向性)  <b>改善しながら 継続</b>
<b>5. 財源内訳</b> (単位:千円)							
予算額	国県支出金	市債		その他		一般財源	
6,187	0	0		0		6,187	
<b>【国県支出金】</b> <b>【その他】</b>							

# 事 業 説 明 書

4 款 3 項 1 目 20 事業

新規 ・ 継続 ・ 廃止

課所名 上下水道部水道課

(施策の大綱) 上水道の整備

(施策)水道施設の整備

(基本事業)施設の改良・更新

<b>【事業名】</b> 簡易水道費 <b>【説明項目】</b> 共同飲用水道施設整備費補助金について				
<b>【24年度】</b> 1,700 千円 <b>【23年度】</b> 0 千円 <b>【増減額】</b> 1,700 千円				
<b>1. 事業の目的</b> 公営水道（上水道、簡易水道、小規模水道）・非公営水道（認可を受けた組合営小規模水道及び簡易水道）の給水区域外水道で、給水人口30人未満の2戸以上で構成される共同飲用水道施設の新設及び改良工事に対し補助金を交付することにより地域住民の公衆衛生の向上と生活環境の改善を図る。				
<b>2. 事業の目標（数値目標）</b> 地域住民の公衆衛生の向上と生活環境の改善を図る。				
<b>3. 事業の概要</b> 共同飲用水道施設整備費補助金の概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 補助対象                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公営水道及び非公営水道の給水区域外の水道とする。</li> <li>・ 給水人口30人未満で、2戸以上で構成されている水道とする。</li> <li>・ 滅菌器設置を義務付け。</li> </ul> </li> <li>※取水、導水、浄水、送水及び配水施設の工事に要する経費を補助対象経費とする。                      ボーリング経費については、1回分とする。</li> <li>・ 補助金の額                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 補助対象の工事費を20万円以上とし、次に示す補助割合とする。</li> <li>・ 新設の場合・・・200万円を限度とし補助対象経費の2分の1以内</li> <li>・ 改良の場合・・・100万円を限度とし補助対象経費の3分の1以内</li> </ul> </li> </ul>				
<b>4. これまでの成果と今後の方向性</b> 現在の給水区域外にある少人数水道に対し、市単独の助成をすることにより、安全で安心な飲料水を確保できる。				
《H23年度事務事業評価における内容》 少人数水道への助成を継続し、公衆衛生の向上と生活環境の改善を図る。				総合評価 (今後の方向性)  改善しながら 継続
<b>5. 財源内訳</b>				
(単位:千円)				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
1,700	65			1,635
【国県支出金】 15款3項3目：衛生費委託金 【その他】				

# 事業説明書

4 款 3 項 1 目 60 事業

新規 ・ 継続 ・ 廃止

課所名 仙北支所 農林建設課

(施策の大綱) 上水道の整備

(施策)水道施設の整備

(基本事業)施設の改良・更新

<b>【事業名】</b>	簡易水道費				
<b>【説明項目】</b>	簡易水道等施設整備費補助金について				
<b>【24年度】</b>	1,000 千円	<b>【23年度】</b>	1,000 千円	<b>【増減額】</b>	0 千円

## 1. 事業の目的

下田茂木簡易水道組合は平成21年度から給水人口が毎年30人程度増加しており、水源地の水量が不足してきたため、末端の給水圧力が低下し各戸への給水に支障が出ている。そのため既設水源地のほかに新たに水源増設工事を行うこととなった。これに伴い、補助金の交付要望があり地域住民の生活環境の改善と公衆衛生の向上を図るため大仙市簡易水道等施設整備費補助金交付要綱に基づき補助金を交付する。

## 2. 事業の目標（数値目標）

新規水源地を設けることによって十分な給水量を確保し安定した給水を行う。  
給水圧力の低下の解消。

## 3. 事業の概要

### 【下田茂木簡易水道組合】～仙北地域～

- ・事業主体 下田茂木簡易水道組合 組合長 高橋 隆美
- ・給水世帯 78戸 294人（H23年6月）
- ・工事内容
  - ① 水中ポンプ設置工事
  - ② 屋外配管及びタンク設置工事
  - ③ 外部水道配管工事
  - ④ 電気工事

### 下田茂木簡易水道組合 給水世帯と給水人口推移

年度	給水人口	世帯数
20年度	232	64
21年度	233	65
22年度	264	67
23年度	294	78

## 4. これまでの成果と今後の方向性

非公営の簡易水道組合等に、市単独の助成をすることにより、安全で安心な飲料水を確保できる。

### 《H23年度事務事業評価における内容》

非公営の簡易水道組合等への助成を継続し、公衆衛生の向上と生活環境の改善を図る。

総合評価  
(今後の方向性)

改善しながら  
継続

## 5. 財源内訳

(単位:千円)

予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
1,000				1,000

【国県支出金】

【その他】

# 事 業 説 明 書

1 款 1 項 1 目 10 事業

新規 ・ 継続 ・ 廃止

課所名 上下水道部水道課

(施策の大綱) 上水道の整備

(施策)水道施設の整備

(基本事業)施設の改良・更新

【事業名】 一般管理費							
【説明項目】 簡易水道事業に係る一般管理費について							
【24年度】	159,116 千円 【23年度】 170,764 千円 【増減額】 △ 11,648 千円						
1. 事業の目的 大仙市の公営簡易水道 2 2 地区の事業運営において、円滑な水道施設の維持管理に努め、安全で安心な水道水の安定的な供給を図る。							
公営簡易水道 神岡地域 3 地区、西仙北地域 7 地区、中仙地域 3 地区、協和地域 7 地区 南外地域 1 地区、仙北地域 1 地区 計 2 2 地区							
2. 事業の目標 (数値目標) 適正かつ効率的な施設の維持管理に努め、水道事業の運営を図る。							
3. 事業の概要							
各地域の事業数と給水人口 <span style="float: right;">(単位: 箇所、人)</span>							
	神岡	西仙北	中仙	協和	南外	仙北	計
事業数	3	7	3	7	1	1	22
給水人口	4,220	8,278	1,933	7,734	3,523	479	26,167
主な修繕内容							
・ 取水及び浄水施設設備	水源井戸洗浄及び取水ポンプオーバーホール、 水位計修繕、次亜注入ポンプ交換						
・ 配水施設設備	減圧弁交換、配水管仕切弁修繕、流量計修繕						
4. これまでの成果と今後の方向性 安全で安心な水道水の安定的な供給を図ることで、利用者からの信頼と新規加入者の増を期待することができる。							
《H23年度事務事業評価における内容》 水道施設および設備の老朽化による費用は発生するが、適正な水道事業の運営を図りつつ経費の節減に努めることで経営基盤の強化に繋がる。	総合評価 (今後の方向性)  改善しながら 継続						
5. 財源内訳 <span style="float: right;">(単位: 千円)</span>							
	国県支出金	市債	その他	一般財源			
予算額	159,116	0	0	159,116			
【国県支出金】							
【その他】	1 款 1 項 1 目: 水道使用料等	153,101 千円					
	1 款 2 項 1 目: 給水装置工事検査及び設計審査などの手数料	561 千円					
	6 款 1 項 1 目: 下水道料金徴収事務委託料等などの雑入	5,454 千円					

# 事 業 説 明 書

2 款 1 項 1 目 12 事業

新規 ・ 継続 ・ 廃止

課所名 西仙北支所 農林建設課

(施策の大綱) 上水道の整備

(施策) 水道施設の整備

(基本事業) 簡易水道施設整備

<b>【事業名】</b> 強首地区簡易水道事業費 <b>【説明項目】</b> 強首地区簡易水道事業について																				
<b>【24年度】</b> 73,673 千円		<b>【23年度】</b> 千円		<b>【増減額】</b> 73,673 千円																
<b>1. 事業の目的</b> 施設の老朽化が著しく、夏期及び冬期の渇水時における水量不足により、給水能力の低下が懸念される九升田上簡易水道組合と九升田下小規模水道組合を廃止し、隣接する公営の強首地区簡易水道より連絡配水管および配水管を拡張して水道水を供給する。 また、清浄にして豊富な水を安定供給することで地域住民の公衆衛生の向上と生活環境の改善を図る。																				
<b>2. 事業の目標（数値目標）</b> 平成24年4月に実施設計業務委託を発注後、10月から配水管等布設工事に着手し、12月の完成予定とする。 平成25年1月までに供用を開始し、受益者に対し豊富で安定した良質水を供給する。 給水対象戸数：52戸 給水人口：208名																				
<b>3. 事業の概要</b>  強首地区簡易水道事業  <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">委託費</td> <td>実施設計業務委託費</td> </tr> <tr> <td></td> <td>補助申請・実績報告書作成業務委託費</td> </tr> <tr> <td>工事費</td> <td>連絡配水管布設(配水用ポリエチレン管PEφ100) L= 330m</td> </tr> <tr> <td></td> <td>配水管布設 (配水用ポリエチレン管PEφ100) L=1,610m</td> </tr> <tr> <td></td> <td>配水管布設 (水道用ポリエチレン管PPφ50) L= 280m</td> </tr> <tr> <td></td> <td>路面復旧工 (市道As・t=5cm・W=1.5m) A=3,330m</td> </tr> <tr> <td></td> <td>消火栓設置 N=5基</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>事務費一式</td> </tr> </table> <p>※経営変更認可設計業務については平成23年度に実施済です。</p>					委託費	実施設計業務委託費		補助申請・実績報告書作成業務委託費	工事費	連絡配水管布設(配水用ポリエチレン管PEφ100) L= 330m		配水管布設 (配水用ポリエチレン管PEφ100) L=1,610m		配水管布設 (水道用ポリエチレン管PPφ50) L= 280m		路面復旧工 (市道As・t=5cm・W=1.5m) A=3,330m		消火栓設置 N=5基	その他	事務費一式
委託費	実施設計業務委託費																			
	補助申請・実績報告書作成業務委託費																			
工事費	連絡配水管布設(配水用ポリエチレン管PEφ100) L= 330m																			
	配水管布設 (配水用ポリエチレン管PEφ100) L=1,610m																			
	配水管布設 (水道用ポリエチレン管PPφ50) L= 280m																			
	路面復旧工 (市道As・t=5cm・W=1.5m) A=3,330m																			
	消火栓設置 N=5基																			
その他	事務費一式																			
<b>4. これまでの成果と今後の方向性</b> ・夏期及び冬期の渇水時における給水制限等がなくなり、水道水の安定供給が可能となる。																				
《H23年度事務事業評価における内容》 ・事業の実施にあたり、配水管布設に係る管路選定及び工法等の検討によるコストの縮減を図る。				総合評価 (今後の方向性)  改善しながら 継続																
<b>5. 財源内訳</b>																				
(単位:千円)																				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源																
73,673	23,500	46,700		3,473																
【国県支出金】 2款1項1目 : 簡易水道等施設整備費国庫補助金 【市 債】 7款1項1目 : 簡易水道事業債																				

# 事 業 説 明 書

2 款 1 項 1 目 21 事業

新規 ・ 継続 ・ 廃止

課所名 西仙北支所 農林建設課

(施策の大綱) 上水道の整備

(施策) 水道施設の整備

(基本事業) 施設の改良・更新

【事業名】 心像小杉山地区簡易水道事業費				
【説明項目】 心像小杉山地区簡易水道事業について				
【24年度】	11,014 千円	【23年度】	千円	【増減額】 11,014 千円
1. 事業の目的 秋田県が施行する地方特定道路整備工事に伴い、橋梁が函渠へ変更となることから、同橋に添架している導水管を移設する。				
2. 事業の目標（数値目標） 平成24年7月に実施設計業務委託を発注し、9月に着工を予定している。				
3. 事業の概要 橋梁に添架された導水管を撤去し仮設配管を行い、函渠工が完成と同時に添架する。  実施設計業務委託費 工事費（導水管移設工事） 導水管布設替（HIVP管） L=19.6m 水管橋布設替（保温付二重管） L=10.4m 仮設配管（レンタル管） L=30.0m  補償額について 減耗額（鋼管） = 複成価格 × ( (1 - 残価率) × 経過年数 / 標準耐用年数 ) = 3,020,000円 × ( (1 - 0.1) × 15年 / 40年 ) ≠ 1,019,000円 × 1.05 = 1,069,950円 減耗額（プラスチック管） = 複成価格 × ( (1 - 残価率) × 経過年数 / 標準耐用年数 ) = 2,533,000円 × ( (1 - 0.1) × 15年 / 35年 ) ≠ 984,000円 × 1.05 = 1,033,200円 補償額 = ( 複成価格 - 減耗額 ) = ( 9,624,300円 - (1,069,950円 + 1,033,200円) ) = 7,521,150円 総額補償費 = 工事費分補償額 + 委託費分補償額 = 7,521,150円 + 1,968,750円 = 9,489,900円				
4. これまでの成果と今後の方向性 ・円滑な施工管理に努め、地域住民に断水等による不便をかける事のないようにする。				
《H23年度事務事業評価における内容》 ・秋田県と連携を図り、円滑な事業の実施に努める。 ・工事費については、工法等の検討によるコストの縮減を図る。				総合評価 (今後の方向性)  改善しながら 継続
5. 財源内訳 <span style="float: right;">(単位:千円)</span>				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
11,014			9,489	1,525
【その他】 6款1項1目 : 水道管移設工事費委託金				

# 事 業 説 明 書

2 款 1 項 1 目 23 事業

新規 ・ 継続 ・ 廃止

課所名 神岡支所 農林建設課

(施策の大綱) 上水道の整備

(施策) 水道施設の整備

(基本事業) 施設の改良・更新

<b>【事業名】</b> 神宮寺地区簡易水道事業費 <b>【説明項目】</b> 神宮寺地区簡易水道事業について				
<b>【24年度】</b> 1,247 千円		<b>【23年度】</b> 0 千円		<b>【増減額】</b> 1,247 千円
<b>1. 事業の目的</b> 新火葬場建設予定地（大仙市土川字小杉山沢ノ内乱場地内）には公営水道が整備されていないため、近隣の神宮寺地区簡易水道の給水区域を拡張し、水道水の供給を図る。				
<b>2. 事業の目標（数値目標）</b> 平成24年度 経営変更認可申請業務及び「大仙市簡易水道事業の設置に関する条例」の改正を行う。 平成25年度 配水管の整備に係る実施設計業務、布設工事を完了する予定である。				
<b>3. 事業の概要</b>  神宮寺地区簡易水道事業 平成24年度 ・ 経営変更認可設計業務委託費 （新火葬場建設に伴う区域拡張「届出」） 新火葬場建設に伴う給水区域拡張に必要となる経営変更認可申請(届出)書類を作成するための業務を委託するものです。  平成25年度 ・ 実施設計業務委託費 ・ 配水管布設工事費 約L=1,500m				
<b>4. これまでの成果と今後の方向性</b> ・ 大曲仙北広域市町村圏組合と連携を図り、新火葬場建設計画に基づいた事業の実施に努める。				
《H23年度事務事業評価における内容》 ・ 新火葬場の建設にあたり、円滑に事業を推進する必要がある。				総合評価 (今後の方向性)  改善しながら 継続
<b>5. 財源内訳</b>				
(単位:千円)				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
1,247				1,247
【国県支出金】 【その他】				

# 事 業 説 明 書

2 款 1 項 1 目 24 事業

新規 ・ 継続 ・ 廃止

課所名 神岡支所 農林建設課

(施策の大綱) 上水道の整備

(施策) 水道施設の整備

(基本事業) 施設の改良・更新

【事業名】 宇留井谷地・船戸・戸月地区簡易水道事業費														
【説明項目】 宇留井谷地・船戸・戸月地区簡易水道事業について														
【24年度】		7,826 千円	【23年度】 0 千円 【増減額】 7,826 千円											
<p>1. 事業の目的</p> <p>「神宮寺バイパス」の4車線化計画の見直しにより「神宮寺バイパス道路工事」が発注されたことに伴い、現国道敷地に埋設している配水管が支障となるため、国土交通省から移設を求められている。このことから、配水管布設替工事を実施し、併せて耐震性能のある配水管に変更することで水道水のさらなる安定供給を図ることを目的とする。</p>														
<p>2. 事業の目標（数値目標）</p> <p>移設工事にあたっては、地域住民に不便をかけることのないよう、円滑かつ迅速に作業を進める。</p>														
<p>3. 事業の概要</p> <p>宇留井谷地・船戸・戸月地区簡易水道事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施設計業務委託費</li> <li>・配水管布設替工事費</li> </ul> <p style="margin-left: 20px;">配水管布設替工 L=300.0m（配水用ポリエチレン管 φ100mm 国道歩道部）</p> <p>本工事は、現国道下り車線側歩道等に埋設している配水管をバイパス道路工事に支障のない場所への布設替えを行うものである。 なお、国道占用許可条件により、国道敷地埋設物については布設替工事に伴う補償金の対象にならないため、全額市費となる。</p>														
<p>4. これまでの成果と今後の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「神宮寺バイパス」は暫定2車線で現道接続まで完了し、今後は4車線化に向け進む予定だったが、バイパス計画の見直し等で、4車線化はかなり後の計画となった。</li> </ul> <p>ただし、用地買収済みの区間で部分的な改良は今後も続くことから、支障となる配水管がある場合は、移設の要請があるものと思われる。</p>														
<p>《H23年度事務事業評価における内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国土交通省と連携を図り、円滑な事業の実施に努める。</li> <li>・工事費については全額市費となることから、工法等の検討によるコストの縮減を図る。</li> </ul>				<p>総合評価 (今後の方向性)</p> <p>改善しながら 継続</p>										
<p>5. 財源内訳</p> <p style="text-align: right;">(単位:千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">予算額</th> <th style="width: 25%;">国県支出金</th> <th style="width: 25%;">市債</th> <th style="width: 25%;">その他</th> <th style="width: 10%;">一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">7,826</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">7,826</td> </tr> </tbody> </table> <p>【国県支出金】 【その他】</p>					予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源	7,826				7,826
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源										
7,826				7,826										

# 事 業 説 明 書

2 款 1 項 1 目 29 事業

新規 ・ **継続** ・ 廃止

課所名 協和支所 農林建設課

(施策の大綱) 上水道の整備

(施策) 水道施設の整備

(基本事業) 施設の改良・更新

<b>【事業名】</b> 協和中央地区簡易水道事業費 <b>【説明項目】</b> 協和中央地区簡易水道事業について				
<b>【24年度】</b> 5,816 千円 <b>【23年度】</b> 1,862 千円 <b>【増減額】</b> 3,954 千円				
<b>1. 事業の目的</b> 協和中央地区簡易水道宮ヶ沢浄水場は、沢水を取水堤で堰き止め水源としているが、近年の濁水や取水堤に土石が蓄積するなど維持管理に苦慮している。 また、水質検査ではクリプト指標菌が検出されるなど、安全衛生面でも問題があるため、ろ過施設を整備するとともに、新たに水源を確保して飲料水の安定供給を目的とする。				
<b>2. 事業の目標（数値目標）</b> 宮ヶ沢浄水場の水源を新たに確保し、配水区域に安定した水を供給するとともに、ろ過設備等の対策を講じることで安全で安心な飲料水の安定供給を目標とする。				
<b>3. 事業の概要</b>  協和中央地区簡易水道事業 平成24年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経営変更認可設計業務委託費</li> <li>・ 水源詳細調査業務委託費</li> </ul> 平成25年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施設計業務委託費</li> <li>・ 水源改良工事費、ろ過設備更新工事費、浄・配水場改良工事費、導水管布設等工事費</li> </ul> 平成26年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水源改良工事費、ろ過設備更新工事費、浄・配水場改良工事費、導水管布設等工事費</li> </ul>				
<b>4. これまでの成果と今後の方向性</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成23年度に実施した電気探査による2箇所のうち、有望な1箇所についてボーリング調査及び地下水水位観測を行うとともに、経営変更認可設計業務を実施する。</li> <li>・ 平成25年度から実施を見込んでいる施設整備事業については、最適なるろ過設備を構築し、工法等の検討によるコストの縮減を図り予算措置する。</li> </ul>				
《H23年度事務事業評価における内容》 ・ 水道水の衛生的な水質の保全と安定供給を図るため、円滑に事業を推進する必要がある。				総合評価 (今後の方向性)  <b>改善しながら 継続</b>
<b>5. 財源内訳</b>				
(単位:千円)				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
5,816				5,816
【国県支出金】 【その他】				

# 事 業 説 明 書

(公共下水道事業特別会計) 1 款 1 項 1 目 10 事業

新規 ・ **継続** ・ 廃止

課所名 上下水道部 下水道課

(施策の大綱)下水道等の整備

(施策)生活排水処理対策の推進

(基本事業)公共下水道事業の推進

【事業名】 下水道維持管理費													
【説明項目】 下水道維持管理費について													
【24年度】	268,900 千円 【23年度】 255,902 千円 【増減額】 12,998 千円												
1. 事業の目的													
管渠、処理場等について保守点検等の維持管理を定期的実施し、故障・事故等の未然防止を図る。(流域下水道については、負担金として支出)													
2. 事業の目標 (数値目標)													
限られた予算の中でコスト削減に努め、効率的な維持管理を行う。													
対象区域：大曲・神岡・西仙北													
3. 事業の概要													
下水道課	246,138 千円												
神岡支所	4,929 千円												
西仙北支所	17,833 千円												
主な支出	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">流域下水道維持管理負担金 (大曲、神岡)</td> <td style="text-align: right;">181,280 千円</td> </tr> <tr> <td>炭化施設維持管理負担金 (大曲、神岡)</td> <td style="text-align: right;">39,744 千円</td> </tr> <tr> <td>水質検査手数料 (大曲、神岡)</td> <td style="text-align: right;">2,165 千円</td> </tr> <tr> <td>ポンプ・処理施設維持管理委託料 (西仙北)</td> <td style="text-align: right;">5,970 千円</td> </tr> <tr> <td>処理場修繕料 (西仙北)</td> <td style="text-align: right;">3,069 千円</td> </tr> <tr> <td>処理場電気料 (西仙北)</td> <td style="text-align: right;">6,000 千円</td> </tr> </table>	流域下水道維持管理負担金 (大曲、神岡)	181,280 千円	炭化施設維持管理負担金 (大曲、神岡)	39,744 千円	水質検査手数料 (大曲、神岡)	2,165 千円	ポンプ・処理施設維持管理委託料 (西仙北)	5,970 千円	処理場修繕料 (西仙北)	3,069 千円	処理場電気料 (西仙北)	6,000 千円
流域下水道維持管理負担金 (大曲、神岡)	181,280 千円												
炭化施設維持管理負担金 (大曲、神岡)	39,744 千円												
水質検査手数料 (大曲、神岡)	2,165 千円												
ポンプ・処理施設維持管理委託料 (西仙北)	5,970 千円												
処理場修繕料 (西仙北)	3,069 千円												
処理場電気料 (西仙北)	6,000 千円												
4. これまでの成果と今後の方向性													
適正な維持管理の下での事業運営を図ることにより、地域の公衆衛生の向上と生活環境の改善が図られている。今後とも事故の未然防止に努め、施設の機能保全を図るとともにコスト削減に努める。													
《H23年度事務事業評価における内容》	<p style="text-align: right;">総合評価 (今後の方向性)</p> <p style="text-align: center;">改善しながら 継続</p>												
5. 財源内訳													
(単位:千円)													
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源									
268,900			268,900	0									
【その他】	2款1項1目：下水道使用料												

# 事 業 説 明 書

(公共下水道事業特別会計) 2 款 1 項 1 目 10 事業

新規 ・ **継続** ・ 廃止

課所名 上下水道部 下水道課

(施策の大綱)下水道等の整備

(施策)生活排水処理対策の推進

(基本事業)公共下水道事業の推進

【事業名】 公共下水道事業費(補助分)													
【説明項目】 公共下水道事業費(補助分)について													
【24年度】 280,000 千円	【23年度】 300,000 千円 【増減額】 △ 20,000 千円												
<p>1. 事業の目的</p> <p>市民の公衆衛生及び生活環境の向上と公共水域の水質の保全に資するため、全国的な整備水準と格差がある下水道整備を継続的に進め、健康で文化的な社会環境を確保し、明るく豊かな市民生活の実現を図る。</p>													
<p>2. 事業の目標(数値目標)</p> <p>平成24年度末目標</p> <p>①普及率 38.6%</p> <p>②処理区域内人口 34,927人</p> <p>※公共下水道(公共下水道・特定環境保全公共下水道)の普及率は、平成22年度末時点で37.1%。 (22年度末 普及率=処理区域内人口33,527人÷住民基本台帳人口90,406人)</p> <p>※大仙市全体の下水道(公共・特環・特排・農集・浄化槽)の普及率は74.7%(22年度末) (22年度末 秋田県平均79.9%、全国平均は86.9%)</p>													
<p>3. 事業の概要</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区 分</th> <th style="width: 15%;">事業費</th> <th style="width: 70%;">事 業 概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大曲地域</td> <td style="text-align: center;">200,000</td> <td>管渠工事L=1,760.7m (戸巻町、飯田町、飯田、幸町、大花町地内) 実施設計・地形測量・地質調査業務委託</td> </tr> <tr> <td>神岡地域</td> <td style="text-align: center;">80,000</td> <td>管渠工事L=915m(北檜岡地内) 実施設計・地形測量業務委託</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: center;">280,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		区 分	事業費	事 業 概 要	大曲地域	200,000	管渠工事L=1,760.7m (戸巻町、飯田町、飯田、幸町、大花町地内) 実施設計・地形測量・地質調査業務委託	神岡地域	80,000	管渠工事L=915m(北檜岡地内) 実施設計・地形測量業務委託	合 計	280,000	
区 分	事業費	事 業 概 要											
大曲地域	200,000	管渠工事L=1,760.7m (戸巻町、飯田町、飯田、幸町、大花町地内) 実施設計・地形測量・地質調査業務委託											
神岡地域	80,000	管渠工事L=915m(北檜岡地内) 実施設計・地形測量業務委託											
合 計	280,000												
<p>4. これまでの成果と今後の方向性</p> <p>下水道等の生活排水処理施設の整備に伴う、トイレの水洗化などにより、公衆衛生及び快適な生活環境の向上や河川などの公共用水域の水質保全が図られている。今後の整備区域は、大曲地域は駅東地区並びに川目地区、神岡地域は北檜岡地区並びに宮田大浦地区の拡大を図るとともに、事業の進捗状況にあわせて平成29年度に見直しを検討する。また、処理場の長寿命化計画を策定し限られた財源の中で改築更新を行いたい。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 80%;"> <p>《H23年度事務事業評価における内容》</p> <p>公共・特環を合わせた平成23年度末普及率37.9%となる見込みであり、下水道整備計画に基づく整備区域の拡大を着実に進めている。</p> </td> <td style="width: 20%; text-align: center; vertical-align: middle;"> <p>総合評価 (今後の方向性)</p> <p><b>改善しながら 継続</b></p> </td> </tr> </table>		<p>《H23年度事務事業評価における内容》</p> <p>公共・特環を合わせた平成23年度末普及率37.9%となる見込みであり、下水道整備計画に基づく整備区域の拡大を着実に進めている。</p>	<p>総合評価 (今後の方向性)</p> <p><b>改善しながら 継続</b></p>										
<p>《H23年度事務事業評価における内容》</p> <p>公共・特環を合わせた平成23年度末普及率37.9%となる見込みであり、下水道整備計画に基づく整備区域の拡大を着実に進めている。</p>	<p>総合評価 (今後の方向性)</p> <p><b>改善しながら 継続</b></p>												
<p>5. 財源内訳</p> <p style="text-align: right;">(単位:千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">予算額</th> <th style="width: 20%;">国県支出金</th> <th style="width: 20%;">市債</th> <th style="width: 20%;">その他</th> <th style="width: 25%;">一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">280,000</td> <td style="text-align: center;">140,000</td> <td style="text-align: center;">126,000</td> <td style="text-align: center;">14,000</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> </tbody> </table> <p>【国県支出金】 3款1項1目:社会資本整備総合交付金      【市債】 7款1項1目:下水道事業債          【その他】 1款1項1目:下水道受益者負担金</p>		予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源	280,000	140,000	126,000	14,000	0		
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源									
280,000	140,000	126,000	14,000	0									

# 事 業 説 明 書

(公共下水道事業特別会計) 2 款 1 項 1 目 11 事業

新規 ・ 継続 ・ 廃止

課所名 上下水道部 下水道課

(施策の大綱)下水道等の整備

(施策)生活排水処理対策の推進

(基本事業)公共下水道事業の推進

【事業名】 公共下水道事業費(単独分)				
【説明項目】 公共下水道事業費(単独分)について				
【24年度】	77,797 千円 【23年度】 95,728 千円 【増減額】 △ 17,931 千円			
1. 事業の目的				
市民の公衆衛生及び生活環境の向上と公共水域の水質の保全に資するため、全国的な整備水準と格差がある下水道整備を継続的に進め、健康で文化的な社会環境を確保し、明るく豊かな市民生活の実現を図る。				
2. 事業の目標(数値目標)				
平成24年度末目標				
①普及率	38.6%			
②処理区域内人口	34,927人			
※公共下水道(公共下水道・特定環境保全公共下水道)の普及率は、平成22年度末時点で37.1%。 (22年度末 普及率=処理区域内人口33,527人÷住民基本台帳人口90,406人)				
3. 事業の概要				
区 分	事業費			
大曲地域	57,861			
神岡地域	19,936			
合 計	77,797			
事業概要				
管渠工事L=216.4m (戸巻町、飯田町、飯田、幸町、大花町地内) 実施設計・地形測量・地質調査業務委託、補償費				
管渠工事L=215m(北檜岡地内) 実施設計・地形測量業務委託				
4. これまでの成果と今後の方向性				
下水道等の生活排水処理施設の整備に伴う、トイレの水洗化などにより、公衆衛生及び快適な生活環境の向上や河川などの公共用水域の水質保全が図られている。今後の整備区域は、大曲地域は駅東地区並びに川目地区、神岡地域は北檜岡地区並びに宮田大浦地区の拡大を図るとともに、事業の進捗状況にあわせて平成29年度に見直しを検討する。また、処理場の長寿命化計画を策定し限られた財源の中で改築更新を行いたい。				
《H23年度事務事業評価における内容》	総合評価 (今後の方向性)			
公共・特環を合わせた平成23年度末普及率37.9%となる見込みであり、下水道整備計画に基づく整備区域の拡大を着実に進めている。	改善しながら 継続			
5. 財源内訳				
(単位:千円)				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
77,797		61,600	6,697	9,500
【市債】	7款1項1目:下水道事業債			
【その他】	1款1項1目:下水道受益者負担金			

# 事 業 説 明 書

(公共下水道事業特別会計) 2 款 1 項 1 目 12 事業

新規 ・ 継続 ・ 廃止

課所名 上下水道部 下水道課

(施策の大綱)下水道等の整備

(施策)生活排水処理対策の推進

(基本事業)公共下水道事業の推進

<b>【事業名】</b>	流域下水道事業費			
<b>【説明項目】</b>	流域下水道事業費について			
<b>【24年度】</b>	34,357 千円	<b>【23年度】</b>	33,883 千円	<b>【増減額】</b> 474 千円
<b>1. 事業の目的</b>				
<p>広域的な汚水処理のため県が実施している幹線管渠及び処理場等を整備する流域下水道事業に参画。市では、接続する枝線管渠を整備し、大曲及び神岡地域の下水道普及の推進を図る。</p>				
<b>2. 事業の目標（数値目標）</b>				
平成24年度末目標				
①普及率 38.6%				
②処理区域内人口 34,927人				
※公共下水道（公共下水道・特定環境保全公共下水道）の普及率は、平成22年度末時点で37.1%。 （22年度末 普及率＝処理区域内人口33,527人÷住民基本台帳人口90,406人）				
<b>3. 事業の概要</b>				
秋田湾・雄物川流域下水道大曲処理区の建設費負担金（県と市町村で半分ずつ負担）				
（平成24年度における主な事業内容）				
《管渠》 ・ 大曲幹線2条管渠工事（美原町地内） ・ 大曲ポンプ場耐震詳細設計				
《大曲処理センター》 ・ 水処理施設耐震化工事 ・ 次亜注入ポンプ更新工事 ・ 管理棟換気衛生設備更新工事 ・ 水処理施設耐震詳細設計 ・ 自家発電設備新設詳細設計 ほか				
下水道課 30,406 千円 神岡支所 3,951 千円				
<b>4. これまでの成果と今後の方向性</b>				
下水道等の生活排水処理施設の整備に伴うトイレの水洗化などにより、公衆衛生及び快適な生活環境の向上と河川などの公共用水域の水質保全が図られている。				
《H23年度事務事業評価における内容》				総合評価 （今後の方向性）
県が実施している事業への建設費負担による、公共下水道の目的達成を図る。				義務的経費
<b>5. 財源内訳</b>				
（単位：千円）				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
34,357		34,300		57
【市債】 7款1項1目：下水道事業債				

# 事 業 説 明 書

(特定環境保全公共下水道事業特別会計) 1 款 1 項 1 目 10 事業

新規 ・ **継続** ・ 廃止

課所名 上下水道部 下水道課

(施策の大綱)下水道等の整備

(施策)生活排水処理対策の推進

(基本事業)公共下水道事業の推進

【事業名】 下水道維持管理費									
【説明項目】 下水道維持管理費について									
【24年度】	140,720 千円 【23年度】 134,738 千円 【増減額】 5,982 千円								
1. 事業の目的									
<p>管渠、処理場等について保守点検等の維持管理を定期的実施し、故障・事故等の未然防止を図る。(流域下水道については、負担金として支出)</p>									
2. 事業の目標 (数値目標)									
<p>限られた予算の中でコスト削減に努め、効率的な維持管理を行う。</p> <p>対象区域：西仙北・中仙・協和・南外・仙北</p>									
3. 事業の概要									
下水道課	87,696 千円								
西仙北支所	6,065 千円								
中仙支所	7,481 千円								
協和支所	24,924 千円								
南外支所	8,284 千円								
仙北支所	6,270 千円								
主な支出	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">流域下水道維持管理負担金 (中仙、仙北)</td> <td style="text-align: right;">63,030 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">炭化施設維持管理負担金 (中仙、仙北)</td> <td style="text-align: right;">13,934 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">処理場保守管理委託料 (西仙北・協和・南外)</td> <td style="text-align: right;">15,170 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">処理場電気料 (西仙北・協和・南外)</td> <td style="text-align: right;">7,187 千円</td> </tr> </table>	流域下水道維持管理負担金 (中仙、仙北)	63,030 千円	炭化施設維持管理負担金 (中仙、仙北)	13,934 千円	処理場保守管理委託料 (西仙北・協和・南外)	15,170 千円	処理場電気料 (西仙北・協和・南外)	7,187 千円
流域下水道維持管理負担金 (中仙、仙北)	63,030 千円								
炭化施設維持管理負担金 (中仙、仙北)	13,934 千円								
処理場保守管理委託料 (西仙北・協和・南外)	15,170 千円								
処理場電気料 (西仙北・協和・南外)	7,187 千円								
4. これまでの成果と今後の方向性									
<p>適正な維持管理の下での事業運営を図ることにより、地域の公衆衛生の向上と生活環境の改善が図られている。今後とも事故の未然防止に努め、施設の機能保全を図るとともにコスト削減に努める。</p>									
《H23年度事務事業評価における内容》	総合評価 (今後の方向性)								
<p>トイレの水洗化など快適な生活環境の充実や河川などの公共用水域の水質保全が図られている。未接続者への加入促進に努め水洗化率の向上を図る。</p>	改善しながら 継続								
5. 財源内訳									
(単位:千円)									
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源					
140,720			86,821	53,899					
【その他】	2款1項1目：下水道使用料 2款2項1目：下水道手数料 等								

# 事 業 説 明 書

(特定環境保全公共下水道事業特別会計) 2 款 1 項 1 目 10 事業

新規 ・ **継続** ・ 廃止

課所名 上下水道部 下水道課

(施策の大綱)下水道等の整備

(施策)生活排水処理対策の推進

(基本事業)公共下水道事業の推進

【事業名】 特定環境保全公共下水道事業費(補助分)																
【説明項目】 特定環境保全公共下水道事業費(補助分)について																
【24年度】 105,500 千円	【23年度】 120,000 千円 【増減額】 △ 14,500 千円															
<p>1. 事業の目的</p> <p>市民の公衆衛生及び生活環境の向上と公共水域の水質の保全に資するため、全国的な整備水準と格差がある下水道整備を継続的に進め、健康で文化的な社会環境を確保し、明るく豊かな市民生活の実現を図る。</p>																
<p>2. 事業の目標(数値目標)</p> <p>平成24年度末目標</p> <p>①普及率 38.6%</p> <p>②処理区域内人口 34,927人</p> <p>※公共下水道(公共下水道・特定環境保全公共下水道)の普及率は、平成22年度末時点で37.1%。 (22年度末 普及率=処理区域内人口33,527人÷住民基本台帳人口90,406人)</p>																
<p>3. 事業の概要</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区 分</th> <th style="width: 15%;">事業費</th> <th style="width: 70%;">事 業 概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中仙地域</td> <td style="text-align: center;">50,000</td> <td>管渠工事L=486.7m(豊川地内) 中継ポンプ設置工事 1箇所</td> </tr> <tr> <td>南外地域</td> <td style="text-align: center;">50,000</td> <td>管渠工事L=590m(上野、下袋、赤平後野地内) 中継ポンプ設置工事 1箇所</td> </tr> <tr> <td>協和地域</td> <td style="text-align: center;">5,500</td> <td>長寿命化計画基礎調査業務委託</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: center;">105,500</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		区 分	事業費	事 業 概 要	中仙地域	50,000	管渠工事L=486.7m(豊川地内) 中継ポンプ設置工事 1箇所	南外地域	50,000	管渠工事L=590m(上野、下袋、赤平後野地内) 中継ポンプ設置工事 1箇所	協和地域	5,500	長寿命化計画基礎調査業務委託	合 計	105,500	
区 分	事業費	事 業 概 要														
中仙地域	50,000	管渠工事L=486.7m(豊川地内) 中継ポンプ設置工事 1箇所														
南外地域	50,000	管渠工事L=590m(上野、下袋、赤平後野地内) 中継ポンプ設置工事 1箇所														
協和地域	5,500	長寿命化計画基礎調査業務委託														
合 計	105,500															
<p>4. これまでの成果と今後の方向性</p> <p>下水道等の生活排水処理施設の整備に伴うトイレの水洗化などにより、公衆衛生及び快適な生活環境の向上と河川などの公共用水域の水質保全が図られている。今後の整備区域は、中仙地域は豊川地区、南外地域は中央分区1次計画地区の拡大を図るとともに、事業の進捗状況にあわせて平成29・30年度に見直しを検討する。また、処理場の長寿命化計画を策定し限られた財源の中で改築更新を行いたい。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;"> <p>《H23年度事務事業評価における内容》</p> <p>公共・特環を合わせた平成23年度末普及率37.9%となる見込みであり、下水道整備計画に基づく整備区域の拡大を着実に進めている。</p> </td> <td style="width: 20%; text-align: center;"> <p>総合評価 (今後の方向性)</p> <p>改善しながら 継続</p> </td> </tr> </table>		<p>《H23年度事務事業評価における内容》</p> <p>公共・特環を合わせた平成23年度末普及率37.9%となる見込みであり、下水道整備計画に基づく整備区域の拡大を着実に進めている。</p>	<p>総合評価 (今後の方向性)</p> <p>改善しながら 継続</p>													
<p>《H23年度事務事業評価における内容》</p> <p>公共・特環を合わせた平成23年度末普及率37.9%となる見込みであり、下水道整備計画に基づく整備区域の拡大を着実に進めている。</p>	<p>総合評価 (今後の方向性)</p> <p>改善しながら 継続</p>															
<p>5. 財源内訳</p> <p style="text-align: right;">(単位:千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">予算額</th> <th style="width: 20%;">国県支出金</th> <th style="width: 20%;">市債</th> <th style="width: 20%;">その他</th> <th style="width: 25%;">一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">105,500</td> <td style="text-align: center;">52,750</td> <td style="text-align: center;">45,000</td> <td style="text-align: center;">5,000</td> <td style="text-align: center;">2,750</td> </tr> </tbody> </table> <p>【国県支出金】 3款1項1目:社会資本整備総合交付金      【市債】 7款1項1目:下水道事業債 【その他】 1款1項1目:下水道受益者負担金</p>		予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源	105,500	52,750	45,000	5,000	2,750					
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源												
105,500	52,750	45,000	5,000	2,750												

# 事 業 説 明 書

(特定環境保全公共下水道事業特別会計) 2 款 1 項 1 目 11 事業

新規 ・ **継続** ・ 廃止

課所名 上下水道部 下水道課

(施策の大綱)下水道等の整備

(施策)生活排水処理対策の推進

(基本事業)公共下水道事業の推進

【事業名】 特定環境保全公共下水道事業費(単独分)													
【説明項目】 特定環境保全公共下水道事業費(単独分)について													
【24年度】	29,522 千円 【23年度】 29,458 千円 【増減額】 64 千円												
1. 事業の目的													
市民の公衆衛生及び生活環境の向上と公共水域の水質の保全に資するため、全国的な整備水準と格差がある下水道整備を継続的に進め、健康で文化的な社会環境を確保し、明るく豊かな市民生活の実現を図る。													
2. 事業の目標(数値目標)													
平成24年度末目標													
①普及率 38.6%													
②処理区域内人口 34,927人													
※公共下水道(公共下水道・特定環境保全公共下水道)の普及率は、平成22年度末時点で37.1%。 (22年度末 普及率=処理区域内人口33,527人÷住民基本台帳人口90,406人)													
3. 事業の概要													
区 分	事業費												
中仙地域	9,650												
南外地域	19,872												
合 計	29,522												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 20%;">事業費</th> <th style="width: 60%;">事 業 概 要</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">中仙地域</td> <td style="text-align: center;">9,650</td> <td>管渠工事 L=94m (豊川地内) 設計業務委託、補償費</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">南外地域</td> <td style="text-align: center;">19,872</td> <td>管渠工事 L=300m (上野、赤平台野地内ほか) 実施設計・地下水調査業務委託</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: center;">29,522</td> <td></td> </tr> </table>		区 分	事業費	事 業 概 要	中仙地域	9,650	管渠工事 L=94m (豊川地内) 設計業務委託、補償費	南外地域	19,872	管渠工事 L=300m (上野、赤平台野地内ほか) 実施設計・地下水調査業務委託	合 計	29,522	
区 分	事業費	事 業 概 要											
中仙地域	9,650	管渠工事 L=94m (豊川地内) 設計業務委託、補償費											
南外地域	19,872	管渠工事 L=300m (上野、赤平台野地内ほか) 実施設計・地下水調査業務委託											
合 計	29,522												
4. これまでの成果と今後の方向性													
下水道等の生活排水処理施設の整備に伴うトイレの水洗化などにより、公衆衛生及び快適な生活環境の向上と河川などの公共用水域の水質保全が図られている。今後の整備区域は、中仙地域は豊川地区、南外地域は中央分区1次計画地区の拡大を図るとともに、事業の進捗状況にあわせて平成29・30年度に見直しを検討する。また、処理場の長寿命化計画を策定し限られた財源の中で改築更新を行いたい。													
《H23年度事務事業評価における内容》	総合評価 (今後の方向性)												
公共・特環を合わせた平成23年度末普及率37.9%となる見込みであり、下水道整備計画に基づく整備区域の拡大を着実に進めている。	改善しながら 継続												
5. 財源内訳													
(単位:千円)													
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源									
29,522		26,200	3,322	0									
【市債】	7款1項1目:下水道事業債												
【その他】	1款1項1目:下水道受益者負担金												

# 事業説明書

(特定環境保全公共下水道事業特別会計) 2款 1項 1目 12事業

新規 ・ **継続** ・ 廃止

課所名 上下水道部 下水道課

(施策の大綱)下水道等の整備

(施策)生活排水処理対策の推進

(基本事業)公共下水道事業の推進

<b>【事業名】</b> 流域下水道事業費 <b>【説明項目】</b> 流域下水道事業費について														
<b>【24年度】</b> 8,594千円		<b>【23年度】</b> 8,477千円		<b>【増減額】</b> 117千円										
<b>1. 事業の目的</b> 広域的な汚水処理のため県が実施している幹線管渠及び処理場等を整備する流域下水道事業に参画。市では、接続する枝線管渠を整備し、中仙及び仙北地域の下水道普及の推進を図る。														
<b>2. 事業の目標 (数値目標)</b> 平成24年度末目標 ①普及率 38.6% ②処理区域内人口 34,927人 ※公共下水道 (公共下水道・特定環境保全公共下水道) の普及率は、平成22年度末時点で37.1%。 (22年度末 普及率=処理区域内人口33,527人÷住民基本台帳人口90,406人)														
<b>3. 事業の概要</b> 秋田湾・雄物川流域下水道大曲処理区の建設費負担金 (県と市町村で半分ずつ負担) (平成24年度における主な事業内容) 《管渠》 <ul style="list-style-type: none"> <li>・大曲幹線2条管渠工事 (美原町地内)</li> <li>・大曲ポンプ場耐震詳細設計</li> </ul> 《大曲処理センター》 <ul style="list-style-type: none"> <li>・水処理施設耐震化工事</li> <li>・次亜注入ポンプ更新工事</li> <li>・管理棟換気衛生設備更新工事</li> <li>・水処理施設耐震詳細設計</li> <li>・自家発電設備新設詳細設計 ほか</li> </ul> 中仙支所 5,504千円 仙北支所 3,090千円														
<b>4. これまでの成果と今後の方向性</b> 下水道等の生活排水処理施設の整備に伴うトイレの水洗化などにより、公衆衛生及び快適な生活環境の向上と河川などの公共用水域の水質保全が図られている。														
《H23年度事務事業評価における内容》  県が実施している事業への建設費負担による、公共下水道の目的達成を図る。				総合評価 (今後の方向性)  <b>義務的経費</b>										
<b>5. 財源内訳</b> (単位:千円)														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 20%;">予算額</th> <th style="width: 20%;">国県支出金</th> <th style="width: 20%;">市債</th> <th style="width: 20%;">その他</th> <th style="width: 20%;">一般財源</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">8,594</td> <td></td> <td style="text-align: center;">8,500</td> <td></td> <td style="text-align: center;">94</td> </tr> </table>	予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源	8,594		8,500		94				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源										
8,594		8,500		94										
<b>【市債】</b> 7款1項1目:下水道事業債														

# 事業説明書

(特定地域生活排水処理事業特別会計) 1 款 1 項 1 目 10 事業

新規 ・ **継続** ・ 廃止

課所名 上下水道部 下水道課

(施策の大綱)下水道等の整備

(施策)生活排水処理対策の推進

(基本事業)浄化槽の整備推進

【事業名】 浄化槽維持管理費							
【説明項目】 浄化槽維持管理費について							
【24年度】	15,870 千円						
【23年度】	15,016 千円						
【増減額】	854 千円						
1. 事業の目的							
市町村設置の浄化槽について保守点検等の維持管理を定期的に行い、浄化槽機能の保全や故障・事故等の未然防止を図る。							
2. 事業の目標（数値目標）							
限られた予算の中でコスト削減に努め、効率的な維持管理を行う。							
対象区域：西仙北・協和							
3. 事業の概要							
下水道課	480 千円						
西仙北支所	10,322 千円						
協和支所	5,068 千円						
主な支出	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">浄化槽保守点検業務委託料</td> <td style="text-align: right;">3,263 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">浄化槽清掃汲取業務委託料</td> <td style="text-align: right;">9,304 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">浄化槽法定検査手数料</td> <td style="text-align: right;">1,954 千円</td> </tr> </table>	浄化槽保守点検業務委託料	3,263 千円	浄化槽清掃汲取業務委託料	9,304 千円	浄化槽法定検査手数料	1,954 千円
浄化槽保守点検業務委託料	3,263 千円						
浄化槽清掃汲取業務委託料	9,304 千円						
浄化槽法定検査手数料	1,954 千円						
4. これまでの成果と今後の方向性							
適正な維持管理の下での事業運営を図ることにより、地域の公衆衛生の向上と生活環境の改善が図られている。今後とも事故の未然防止に努め、施設の機能保全を図るとともにコスト削減に努める。							
《H23年度事務事業評価における内容》	総合評価 (今後の方向性)						
トイレの水洗化など快適な生活環境の充実や河川などの公共用水域の水質保全が図られている。	改善しながら 継続						
5. 財源内訳							
(単位:千円)							
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源			
15,870			15,256	614			
【その他】	1款1項1目：浄化槽使用料 1款2項1目：浄化槽手数料 等						

# 事 業 説 明 書

(農業集落排水事業特別会計) 1 款 1 項 1 目 10 事業

新規 ・ **継続** ・ 廃止

課所名 上下水道部 下水道課

(施策の大綱)下水道等の整備

(施策)生活排水処理対策の推進

(基本事業)農業集落排水事業の推進

【事業名】 農業集落排水維持管理費	
【説明項目】 農業集落排水維持管理費について	
【24年度】	168,039 千円
【23年度】	154,354 千円
【増減額】	13,685 千円

1. 事業の目的

管渠、処理場等について保守点検等の維持管理を定期的に行い、故障・事故等の未然防止を図る。

2. 事業の目標（数値目標）

限られた予算の中でコスト削減に努め、効率的な維持管理を行う。

対象区域：大曲、神岡、西仙北・中仙・協和・仙北・太田

3. 事業の概要

地域名	全市	大曲	神岡	西仙北	中仙	協和	仙北	太田
地区名 (地区数)	全市 (29)	中田宮林 大曲西部 角間川 (3)	神岡東部 神岡西部 (2)	上野 川里 (2)	中荒井 大神成 田ノ尻 (3)	稲沢 白岩 川口 一ノ渡 小種 水沢 宇津野 下淀川 沢庄 峰吉川 (10)	薬師 福田 堀田 仙北北部 (4)	横沢 大町 小神成 太田今泉 三本扇 (5)
農業集落排水 維持管理費	168,039	37,063	10,693	16,924	10,870	33,737	25,826	32,926

【主な項目】

- 需用費（電気料、修繕料）
- 役務費（電話料、汚泥処理手数料）
- 委託料（施設等維持管理業務委託料）
- 使用料及び賃貸料（施設関連土地借り上げ料）

4. これまでの成果と今後の方向性

適正な維持管理の下での事業運営を図ることにより、地域の公衆衛生の向上と生活環境の改善が図られている。今後とも事故の未然防止に努め、施設の機能保全を図るとともにコスト削減に努める。

《H23年度事務事業評価における内容》  トイレの水洗化など快適な生活環境の充実や河川などの公共用水域の水質保全が図られている。未接続者への加入促進に努め水洗化率の向上を図る。	総合評価 (今後の方向性)  <b>改善しながら 継続</b>
--	--

5. 財源内訳

(単位:千円)

予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
168,039			151,150	16,889

【その他】 2款1項1目：農業集落排水使用料  
2款2項1目：農業集落排水手数料 等

# 事 業 説 明 書

2 款 1 項 1 目 10 事業

新規 ・ 継続 ・ 廃止

課所名 上下水道部 下水道課

(施策の大綱)下水道等の整備

(施策)生活排水処理対策の推進

(基本事業)農業集落排水事業の推進

【事業名】 農業集落排水事業費（補助分）				
【説明項目】 農業集落排水事業費（補助分）について				
【24年度】		16,500 千円	【23年度】	415,000 千円
			【増減額】	△ 398,500 千円
1. 事業の目的				
市民の公衆衛生及び生活環境の向上と公共水域の水質の保全に資するため、農村地域の下水道整備を進め、健康で文化的な社会環境を確保し、明るく豊かな市民生活の実現を図る。				
2. 事業の目標（数値目標）				
平成24年度末目標				
①普及率 23.8%				
②処理区域内人口 21,514人				
※ 農業集落排水事業の普及率は、平成22年度末時点で22.4%。 (22年度末 普及率＝処理区域内人口20,258人÷住民基本台帳人口90,406人)				
3. 事業の概要				
区 分	事業費	事 業 概 要		
大曲地域 (角間川)	16,500	処理場内整備工事 A = 1,217.8㎡ 雨水排水整備工事 L = 200m (木内地内) 処理場機能調整工事 実施設計業務委託		
合 計	16,500			
4. これまでの成果と今後の方向性				
農村地域の下水道の整備に伴う、トイレの水洗化などにより、公衆衛生及び快適な生活環境の向上と公共用水域の水質保全が図られている。H25以降に、長寿命化にむけた最適整備構想を策定し限られた財源の中で改築更新を行いたい。				
《H23年度事務事業評価における内容》				総合評価 (今後の方向性)
現在、大仙市内において大曲地域の角間川地区・太田地域の三本扇地区で工事が行われており、平成24年度で終了予定であり、農集の平成23年度末普及率23.6%となる見込みである。 今後、その2地区を含めた未接続世帯に対し、速やかな接続工事が行われるよう啓蒙活動を行い、早期に事業効果を図りたい。				改善しながら 継続
5. 財源内訳				
(単位:千円)				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
16,500	8,250	7,400	850	0
【国県支出金】 3款1項1目：農業集落排水事業費県補助金		【市債】 7款1項1目：農業集落排水事業債		
【その他】 1款1項1目：農業集落排水受益者分担金				

# 事 業 説 明 書

2 款 1 項 1 目 11 事業

新規 ・ 継続 ・ 廃止

課所名 上下水道部 下水道課

(施策の大綱)下水道等の整備

(施策)生活排水処理対策の推進

(基本事業)農業集落排水事業の推進

【事業名】 農業集落排水事業費 (単独分)													
【説明項目】 農業集落排水事業費 (単独分) について													
【24年度】	5,558 千円	【23年度】	26,301 千円	【増減額】 △ 20,743 千円									
1. 事業の目的													
市民の公衆衛生及び生活環境の向上と公共水域の水質の保全に資するため、農村地域の下水道整備を進め、健康で文化的な社会環境を確保し、明るく豊かな市民生活の実現を図る。													
2. 事業の目標 (数値目標)													
平成24年度末目標													
①普及率 23.8%													
②処理区域内人口 21,514人													
※ 農業集落排水事業の普及率は、平成22年度末時点で22.4%。 (22年度末 普及率=処理区域内人口20,258人÷住民基本台帳人口90,406人)													
3. 事業の概要													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区 分</th> <th style="width: 15%;">事業費</th> <th style="width: 70%;">事 業 概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大曲地域 (角間川)</td> <td style="text-align: center;">5,558</td> <td>管路施設路面復旧工事 L=255m (中野地内)</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: center;">5,558</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					区 分	事業費	事 業 概 要	大曲地域 (角間川)	5,558	管路施設路面復旧工事 L=255m (中野地内)	合 計	5,558	
区 分	事業費	事 業 概 要											
大曲地域 (角間川)	5,558	管路施設路面復旧工事 L=255m (中野地内)											
合 計	5,558												
4. これまでの成果と今後の方向性													
農村地域の下水道の整備に伴う、トイレの水洗化などにより、公衆衛生及び快適な生活環境の向上と公共用水域の水質保全が図られている。H25以降に、長寿命化にむけた最適整備構想を策定し限られた財源の中で改築更新を行いたい。													
《H23年度事務事業評価における内容》				総合評価 (今後の方向性)									
<p>現在、大仙市内において大曲地域の角間川地区・太田地域の三本扇地区で工事が行われており、平成24年度で終了予定であり、農集の平成23年度末普及率23.6%となる見込みである。</p> <p>今後、その2地区を含めた未接続世帯に対し、速やかな接続工事が行われるよう啓蒙活動を行い、早期に事業効果を図りたい。</p>				改善しながら 継続									
5. 財源内訳													
(単位:千円)													
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源									
5,558		4,100	1,458	0									
【市債】 7款1項1目: 農業集落排水事業債													
【その他】 1款1項1目: 農業集落排水受益者分担金													